



福岡医発第583号（総）
平成23年6月2日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松田 峻一良
(公印省略)

平成23年度「日本医師会医学賞」ならびに「日本医師会医学研究奨励賞」

候補の推薦について（お願い）

標記について、日本医師会会長から推薦方依頼がありました。

別紙要項により、両賞に応募される方がおられましたら、来る6月27日（月）までに下記のとおりご推薦くださいますようお願い申し上げます。

なお、要項にありますように、日本医師会医学賞は「医学上重要な業績をあげたもの」、日本医師会医学研究奨励賞は「医学上将来性に富む研究を行っているもの」に授与するものであることを申し添えます。

また、本会からの推薦数は下記記載の各部門において医学賞1名以内、医学研究奨励賞1名以内となっておりますので、応募者多数の場合は、選考させていただくことをご了承願います。

記

1. 日本医師会医学賞

- (1) 1名当たり 500万円
- (2) 基礎医学部門・社会医学部門・臨床医学部門を通じ計3名におくられる。

2. 日本医師会医学研究奨励賞

- (1) 1名当たり 150万円
- (2) 基礎医学部門・社会医学部門・臨床医学部門を通じ計15件におくられる。

3. 注意事項

- (1) 被推薦者は日本医師会会員であることが条件です。所属医師会を必ずご記入下さい。
- (2) 推薦書はワープロまたは黒インク・黒ボールペンでご記入下さい。
- (3) 用紙は、医学賞が4枚、医学研究奨励賞が3枚あります。用紙は、日本医師会のホームページ (<http://www.med.or.jp/>) からダウンロードできます。
- (4) 「部門」欄には「基礎」「社会」「臨床」のいずれか審査を希望する部門を必ずご記入下さい。
- (5) 「医学賞」候補には業績欄に記入した主要文献を必ず添付して下さい（別刷も可）
- (6) 推薦者は、日本医学会分科会長、大学院医学系研究科長または大学医学部長・医科

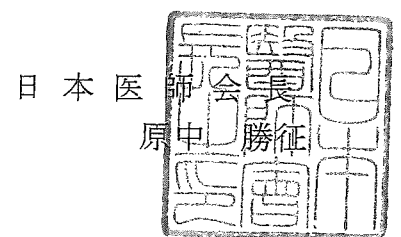
大学長、大学附属病院長（本院）、関係機関長、都道府県医師会長（別紙参照）に限られています。

- (7) 医学賞・医学研究奨励賞授与者の申請書の研究内容、計画、推薦理由、および医学賞受賞論文は「日本医師会雑誌」に掲載されます。また、日本医師会ホームページの「日医雑誌 on-line」にも掲載されます。

日医発第 50 号 (生 1)

平成 23 年 4 月 22 日

日本医学会分科会長
大学院医学系研究科長／大学医学部長・医科大学長
大学附属病院長
関係機関長
都道府県医師会長 殿



平成 23 年度「日本医師会医学賞」ならびに
「日本医師会医学研究奨励賞」候補の推薦について

本会では、「日本医師会医学賞」ならびに「日本医師会医学研究奨励賞」を、本会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会において選考のうえ、授与いたしております。医学賞は 3 名、奨励賞は 15 名授与いたします。別紙要項により両賞候補を募集いたしますので、別記のとおりご推薦くださいますようお願い申し上げます。

なお、要項にありますように、日本医師会医学賞は「医学上重要な業績をあげたもの」、日本医師会医学研究奨励賞は「医学上将来性に富む研究を行っているもの」に授与するものであることを申し添えます。

記

1. 日本医師会医学賞

- (1) 1名当り 500 万円
- (2) 基礎医学部門・社会医学部門・臨床医学部門を通じ計 3 名におくられる。
- (3) 貴機関からの推薦数は各部門 1 名以内

2. 日本医師会医学研究奨励賞（旧日本医師会医学研究助成費）

- (1) 1名当り 150 万円
- (2) 基礎医学部門・社会医学部門・臨床医学部門を通じ計 15 名におくられる。
- (3) 貴機関からの推薦数は各部門 1 名以内

3. 注意事項

- (1) 被推薦者は日本医師会会員であることが条件です。所属医師会を必ずご記入下さい。推薦時において被推薦者が非会員である場合は、推薦後、速やかに入会の手続きをして下さい。
- (2) 日本医師会医学研究奨励賞の被推薦者は、推薦時において原則 50 歳未満である方といたします。
- (3) 受付期間は、平成 23 年 5 月 15 日（日）～平成 23 年 7 月 5 日（火）（本会必着）です。
- (4) 推薦書はワープロまたは黒インク・黒ボールペンでご記入下さい。
- (5) 用紙は、医学賞が 4 枚、医学研究奨励賞が 3 枚あります。用紙は、日本医師会のホームページ（<http://www.med.or.jp/>）から（5 月 15 日以降）ダウンロードできますので、ご利用下さい。
- (6) 「部門」欄には「基礎」「社会」「臨床」のいずれか審査を希望する部門を必ずご記入下さい。
- (7) 「医学賞」候補には業績欄に記入した主要文献を必ず添付して下さい（別刷りも可）。
- (8) 推薦者は、日本医学会分科会長、大学院医学系研究科長または大学医学部長・医科大学長、大学附属病院長（本院）、関係機関長、都道府県医師会長（別紙参照）に限ります。
- (9) 医学賞・医学研究奨励賞授賞者の推薦書の研究内容、研究計画、推薦理由、および医学賞受賞論文は『日本医師会雑誌』に掲載いたします。また、日本医師会ホームページの「日医雑誌 on-line」にも掲載いたします。
- (10) 推薦書送付先
〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16
日本医師会生涯教育課宛
封筒のオモテに「医学賞」もしくは「奨励賞」推薦書類在中と朱筆して下さい。
- (11) ご参考までにこれまでの授賞一覧表を同封いたします。

（担当： 生涯教育課 電話 03-3946-2121(代) 内線 3242, 4260～1）



平成23年度日本医師会医学賞候補者推薦書

部 門	整理番号*
-----	-------

医1

氏 名 (19 年 月 日生)	(〒 —) 自宅住所：	
専攻 学 (例 内科学・呼吸器) (例 外科学・消化器)	TEL () — FAX () —	
研究機関 名称： (〒 —) 所在地： TEL () — FAX () — e-mail： 所属・役職	所属医師会 (1～3の全てにご記入下さい) 1 日本医師会会員区分 (該当を○で囲んで下さい) A①, A②(B), A②(C), B, C 2 () 都道府県医師会 3 () 郡市区医師会または () 大学医師会	
所属する日本医学会分科会 (3学会以内) 学会 学会 学会		
研究題目		
研究内容 (850字以内)		



平成23年度日本医師会医学賞候補者業績目録

部 門

候補者氏名

医2

業績：主として推薦書の「研究内容」欄に関係のある論文を10点以内で記入して下さい。

例〔雑誌の場合〕 著者名（原著の記載どおり）：論文題名，雑誌名，巻（号）：ページ，発行年。

〔単行本の場合〕 著者名（原著の記載どおり）：書名，発行所，発行所の所在地，発行年，ページ。



平成23年度日本医師会医学賞候補者履歴

部 門	候補者氏名
-----	-------

医3

履歴：

学歴

職歴

表彰（受賞）等



平成23年度日本医師会医学賞候補者推薦理由

部 門

候補者氏名

医4

推薦者氏名

所属機関・役職名

印

推薦理由（500字以内）

日本医師会医学賞要項

1. 日本医師会医学賞（Medical Award of The Japan Medical Association）は、日本医師会会員で、医学上重要な業績をあげたものに授与する。
2. 本賞は、毎年1回、基礎医学・社会医学・臨床医学を通じ計3名に授与する（なお、本年度は副賞として1名500万円を授与する）。
3. 日本医学会分科会長、大学院医学系研究科長または大学医学部長・医科大学長、大学附属病院長（本院）、関係機関長、都道府県医師会長に各部門それぞれ1名以内の推薦を依頼する。
4. 本賞の選考は、日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会が当たる。

注 意 事 項

1. 被推薦者は、日本医師会会員であることが条件です。所属医師会を必ずご記入下さい。推薦時において被推薦者が非会員である場合は、推薦後、速やかに入会の手続きをして下さい。
2. 用紙は4枚（医1～4）あります。整理番号*欄を除き全てご記入下さい。
（用紙は、5月15日より日本医師会のホームページ（<http://www.med.or.jp/>）からダウンロードできます。ご利用下さい。）
3. 「部門」欄には、「基礎」「社会」「臨床」のいずれかを審査を希望する部門を、必ずご記入下さい。
4. 業績欄に記入した文献のうち主要なもの（別刷可）を、添付して下さい。
5. ワープロまたは黒インク、黒ボールペンで、字数の範囲以内で記入して下さい。
6. 医学賞授賞者の推薦書の研究内容、推薦理由、および医学賞受賞論文は『日本医師会雑誌』に掲載いたします。また、日本医師会ホームページの「日医雑誌 on-line」にも掲載いたします。
7. 送付先は〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会生涯教育課宛、封筒に「医学賞」推薦書類在中と朱筆下さい。



平成23年度日本医師会医学研究奨励賞候補者推薦書

部 門	整理番号*
-----	-------

奨1

ふりがな 氏 名	年齢 歳 印 (19 年 月 日生)	略 歴 年 年 年 年
専攻 学 (例 内科学・呼吸器) (例 外科学・消化器)	研究機関 名称： (〒 —) 所在地： TEL () — FAX () — e-mail： 所属・役職	所属医師会 (1～3の全てにご記入下さい) 1 日本医師会会員区分 (該当を○で囲んで下さい) A①, A②(B), A②(C), B, C 2 () 都道府県医師会 3 () 郡市区医師会または () 大学医師会
所属する日本医学会分科会 (3学会以内)		学会 学会 学会
過去における日本医師会医学研究奨励賞 (旧医学研究助成費) の受賞 (該当する項に○印をつけてください) 有 () 年度, 無		
研究題目		
研究計画 (850字以内) (研究目的, 対象, 方法, 期間, 予想される成果, 協力者の有無, 本奨励賞以外の研究費の出所)		



平成23年度日本医師会医学研究奨励賞候補者推薦書

部 門

候補者氏名

奨2

国内外における同分野の研究内容について

業績：主として当研究計画に関する主な著書，論文等を10点以内で記入して下さい。

例 著者名（原著の記載どおり）：論文題名，雑誌名，巻（号）：ページ，発行年。



平成23年度日本医師会医学研究奨励賞候補者推薦理由

部 門

候補者氏名

奨3

推薦者氏名

所属機関・役職名

印

推薦理由（250字以内）

日本医師会医学研究奨励賞要項

1. 日本医師会医学研究奨励賞（Medical Research Encouragement Prize of The Japan Medical Association）は、日本医師会会員で、医学上将来性に富む研究を行っているものに授与する。
2. 本賞は、毎年1回、基礎医学・社会医学・臨床医学を通じ15名に授与する（なお、本年度は1名150万円を授与する）。
3. 日本医学会分科会長、大学院医学系研究科長または大学医学部長・医科大学長、大学附属病院長（本院）、関係機関長、都道府県医師会長に各部門それぞれ1名以内の推薦を依頼する。
4. 本賞の選考は、日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会が当たる。
5. 研究成果を論文によって発表する際には、和文・英文を問わず、日本医師会医学研究奨励賞の援助による旨を明記し、その別刷2部を下記に送付する。
（送付先 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会生涯教育課）

注 意 事 項

1. 被推薦者は、日本医師会会員であることが条件です。所属医師会を必ずご記入下さい。推薦時において被推薦者が非会員である場合は、推薦後、速やかに入会の手続きをして下さい。
2. 本賞の被推薦者は、推薦時において原則50歳未満である方といたします。
3. 用紙は3枚（奨1～3）あります。整理番号*欄を除き全てご記入下さい。
（用紙は、5月15日より日本医師会のホームページ（<http://www.med.or.jp/>）からダウンロードできます。ご利用下さい。）
4. 「部門」欄には、「基礎」「社会」「臨床」のいずれか審査を希望する部門を、必ずご記入下さい。
5. ワードプロまたは黒インク、黒ボールペンで、字数の範囲以内で記入して下さい。
6. 医学研究奨励賞授賞者の推薦書の研究計画、推薦理由を『日本医師会雑誌』に掲載いたします。また、日本医師会ホームページの「日医雑誌 on-line」にも掲載いたします。
7. 送付先は〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会生涯教育課宛、封筒に「奨励賞」推薦書類在中と朱筆下さい。

日本医師会医学賞要項

1. 日本医師会医学賞 (Medical Award of The Japan Medical Association) は、日本医師会会員で、医学上重要な業績をあげたものに授与する。
 2. 本賞は、毎年 1 回、基礎医学・社会医学・臨床医学を通じ計 3 名に授与する (なお、本年度は副賞として 1 名 500 万円を授与する)。
 3. 日本医学会分科会長、大学院医学系研究科長または大学医学部長・医科大学長、大学附属病院長 (本院)、関係機関長、都道府県医師会長に各部門それぞれ 1 名以内の推薦を依頼する。
 4. 本賞の選考は、日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会が当たる。
-

日本医師会医学研究奨励賞要項

1. 日本医師会医学研究奨励賞 (Medical Research Encouragement Prize of The Japan Medical Association) は、日本医師会会員で、医学上将来性に富む研究を行っているものに授与する。
2. 本賞は、毎年 1 回、基礎医学・社会医学・臨床医学を通じ 15 名に授与する (なお、本年度は 1 名 150 万円を授与する)。
3. 日本医学会分科会長、大学院医学系研究科長または大学医学部長・医科大学長、大学附属病院長 (本院)、関係機関長、都道府県医師会長に各部門それぞれ 1 名以内の推薦を依頼する。
4. 本賞の選考は、日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会が当たる。
5. 研究成果を論文によって発表する際には、和文・英文を問わず、日本医師会医学研究奨励賞の援助による旨を明記し、その別刷 2 部を下記に送付する。
(送付先 〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16 日本医師会生涯教育課)

日本医師会医学賞・医学研究奨励賞推薦依頼先（平成 23 年度）

[A] 日本医学会分科会長（110 学会）

日本医史学会	日本解剖学会	日本生理学会	日本生化学会
日本薬理学会	日本病理学会	日本癌学会	日本血液学会
日本細菌学会	日本寄生虫学会	日本法医学会	日本衛生学会
日本民族衛生学会	日本栄養・食糧学会	日本温泉気候物理医学会	日本内分泌学会
日本内科学会	日本小児科学会	日本感染症学会	日本結核病学会
日本消化器病学会	日本循環器学会	日本精神神経学会	日本外科学会
日本整形外科学会	日本産科婦人科学会	日本眼科学会	日本耳鼻咽喉科学会
日本皮膚科学会	日本泌尿器科学会	日本口腔科学会	日本医学放射線学会
日本保険医学会	日本医療機器学会	日本ハンセン病学会	日本公衆衛生学会
日本衛生動物学会	日本交通医学会	日本体力医学会	日本産業衛生学会
日本気管食道科学会	日本アレルギー学会	日本化学療法学会	日本ウィルス学会
日本麻酔科学会	日本胸部外科学会	日本脳神経外科学会	日本輸血・細胞治療学会
日本医真菌学会	日本農村医学会	日本糖尿病学会	日本矯正医学会
日本神経学会	日本老年医学会	日本人類遺伝学会	日本リハビリテーション医学会
日本呼吸器学会	日本腎臓学会	日本リウマチ学会	日本生体医工学会
日本先天異常学会	日本肝臓学会	日本形成外科学会	日本熱帯医学会
日本小児外科学会	日本脈管学会	日本周産期・新生児医学会	日本人工臓器学会
日本免疫学会	日本消化器外科学会	日本臨床検査医学会	日本核医学会
日本生殖医学会	日本救急医学会	日本心身医学会	日本医療・病院管理学会
日本消化器内視鏡学会	日本癌治療学会	日本移植学会	日本職業・災害医学会
日本心臓血管外科学会	日本リンパ網内系学会	日本自律神経学会	日本大腸肛門病学会
日本超音波医学会	日本動脈硬化学会	日本東洋医学会	日本小児神経学会
日本呼吸器外科学会	日本医学教育学会	日本医療情報学会	日本疫学会
日本集中治療医学会	日本平滑筋学会	日本臨床薬理学会	日本神経病理学会
日本脳卒中学会	日本高血圧学会	日本臨床細胞学会	日本透析医学会
日本内視鏡外科学会	日本乳癌学会	日本肥満学会	日本血栓止血学会
日本血管外科学会	日本レーザー医学会	日本臨床腫瘍学会	日本呼吸器内視鏡学会
日本プライマリ・ケア連合学会	日本手外科学会		

[B] 大学院医学系研究科長または大学医学部長・医科大学長（80 校）(略)

[C] 大学附属病院長（本院：80 病院）(略)

[D] 関係機関長（65 機関）

(1) 大学付属研究機関長

北大遺伝子病制御研究所	北大電子科学研究所	東北大加齢医学研究所	自治医大さいたま医療センター
群馬大生体調節研究所	埼玉医大総合医療センター	千葉大真菌医学研究センター	東大医科学研究所
東大分子細胞生物科学研究所	東医歯大生体材料工学研究所	東医歯大難治疾患研究所	東京医大八王子医療センター
横浜市大総合医療センター	新潟大脳研究所	金沢大がん進展制御研究所	名大環境医学研究所
京大再生医科学研究所	京大ウィルス研究所	阪大微生物病研究所	阪大蛋白質研究所
阪大生命機能研究科	広島大原爆放射線医科学研究所	徳島大疾患酵素学研究センター	九大生体防御医学研究所
九大別府病院	長崎大熱帯医学研究所		

(2) その他研究機関長

国立障害者リハビリテーションセンター	放射線医学総合研究所	国立社会保障・人口問題研究所	科学警察研究所
国立がん研究センター	国立保健医療科学院	国立感染症研究所	国立成育医療研究センター
国立医薬品食品衛生研究所	国立健康・栄養研究所	国立国際医療研究センター研究所	国立精神・神経医療研究センター
国立感染症研究所	労働安全衛生総合研究所	国立遺伝学研究所	生理学研究所
ハンセン病研究センター	四国がんセンター	九州がんセンター	国立水俣病総合研究センター
国立循環器病研究センター	秋田県立脳血管研究センター	埼玉県立がんセンター	千葉県がんセンター
宮城県立がんセンター	愛知県心身障害者コロニー	愛知県がんセンター	国立長寿医療研究センター研究所
神奈川県立がんセンター	大阪府立母子保健総合医療センター	東京都医学総合研究所	東京都健康長寿医療センター研究所
大阪府立成人病センター	佐々木研究所	北里研究所	がん研究会
化学療法研究会	労働科学研究所	放射線影響研究所	
結核予防会結核研究所			

[E] 都道府県医師会長（47 医師会）